

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和5年9月21日  
住 所 新座市大和田5-7-27-5  
県内企業等の名称 株式会社アイデン  
代表者役職氏名 代表取締役 今井大亮

株式会社アイデン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「電気工事を通し地域とお客様の経営活動を支援し、生活を豊かにする」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。  
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境への配慮の観点から、コピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙使用枚数:6,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 25%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 15%削減
社会	ワークライフバランスの実現のため、従業員の年次休暇日数を向上させる。 <(現状値)2022年の数値> 年次有給休暇平均取得日数:20日	<2030年に向けた指標> 30日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 25日/年
経済	地域経済活性化のため、消費材料のうち地域産の割合をアップする。 <(現状値)2022年の数値> 地域産の消費材料割合:70%	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 80%

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。